

全自動小型動力ポンプ付積載車  
(八潮市消防団第2分団第1部)

仕 様 書

草加八潮消防組合

全自動小型動力ポンプ付積載車	数 量	単 位	備 考
シャシ(1.2トン以上Wキャブ・AT車)	1	台	別表1
消防車艙装(可搬ポンプB-2級積載)	1	式	
ポンプ及び艙装	1	式	
取付品及び取付装置	1	式	別表2

- 1 契約物品名 全自動小型動力ポンプ付積載車  
(八潮市消防団第2分団第1部)
- 2 契約台数 1台
- 3 契約期間 契約締結日から令和4年2月28日(月)まで
- 4 納入場所 八潮市大字鶴ヶ曾根1185番地  
草加八潮消防組合 八潮消防署 管理課
- 5 支払方法 業務完了後一括払

担 当

草加八潮消防組合 八潮消防署管理課

八潮市大字鶴ヶ曾根1185番地

TEL 048-996-0119

FAX 048-997-1300

# 目次

第 1	総則	1
第 2	提出図書	1
第 3	検査・納期	2
第 4	シヤシ及び付属品	2
第 5	積載品及び取付品	4
第 6	塗装・記入文字	9
第 7	補則	10

## 第1 総則

- 1 この仕様書は、草加八潮消防組合（以下「組合」という。）が購入する全自動小型動力ポンプ付積載車（以下「車両」という。）1台のシャシ、ポンプ、艀装、性能、装備品等について必要な事項を定めるものとする。
- 2 購入する車両は、この仕様書に定めるもののほか、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。
- 3 車両は、常時登録された車両総重量の状態において十分耐え、消防活動に必要な付属品が走行中の振動、その他の事象により移動又は破損を生じないよう、安全確実に固定でき、かつ、容易に積載できるよう製造されたものであること。
- 4 車両の形状及び積載位置は、概ね別添車両図面のとおりとすること。
- 5 受注者は、提出図書提出前に艀装設計図に関し組合の承認を受けること。なお、仕様書に関する疑義、納品物品等に変更が生じた場合は、組合及び受注者間で協議を行うものとする。
- 6 本仕様書に明記されていない点は、メーカー公表の標準仕様書のとおりとする。
- 7 保証は、メーカー公表の保証期間以降でも設計不良、製造不良、材質不良等に起因する不都合箇所発生の場合には、無償で取替え又は修理を行うものとする。なお、塗装部分については、納入後3年以内に著しい変色、亀裂、剥離、浮き上がり等が生じた場合には、無償で再塗装を実施すること。
- 8 契約価格には、完成車の登録手続、車庫証明手続、車検、回送等納車完了までを含めること。なお、自動車損害賠償責任保険、自動車重量税及びリサイクル料は組合が負担する。
- 9 この仕様書に用いる用語のうち、「右」「左」「前」及び「後」は、車両中央に位置したときに進行方向に向かった場合の表現とする。

## 第2 提出図書

- 1 契約完了後、落札価格の内訳明細書を提出すること。
- 2 製造に先立ち、次の図書を提出し承認を得ること。
  - (1) 製造工程表 2部
  - (2) 艀装外観図 2部
  - (3) 配管図 2部
  - (4) 配線図 2部

### 3 完成車両納入時提出書類

(1) 取扱説明書	2部
(2) 緊急自動車指定証	1部
(3) リサイクル券	1部
(4) 車検証	1部
(5) 自賠責保険証	1部
(6) 車両製造工程の詳細写真	1部
(7) 改造自動車等届出書	1部
(8) 審査結果通知書	1部
(9) その他指定する書類	指定部数

### 第3 検査・納期

#### 1 検査は、中間検査及び完成検査とする。

製造工程中に艀装状況及び積載品、装備品、取付品等の取付状況について、中間検査を受け、中間検査報告書を提出すること。完成検査は、車両納入日に行うものとし、その結果、不合格又は不適格と認めた箇所については、部品等の交換等必要な措置を講じ、再検査を受けること。なお、検査を受けようとするときは、14日前までに組合に連絡し承認を得ること。中間検査は受注者の指定する場所（組合からの往復の時間を含め1日で実施することが可能な範囲）、完成検査は草加八潮消防組合八潮消防署で行うものとする。なお、回送等に係る一切の費用については受注者において負担すること。

#### 2 納期は、令和4年2月28日（月）までとし、組合の指定する場所に納入すること。

### 第4 シャン及び付属品

#### 1 全自動小型動力ポンプ付積載車は、消防活動に必要な装備品、付属品等の収納装置を設け、一般火災はもとよりその他の災害に対し、速やかに活動できる車両であること。

#### 2 道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し緊急自動車として承認が得られるものであること。

#### 3 本積載車の全長は5,100mm以内、全高は2,400mm以内、全幅1,900mm以内、ホイールベースは2,300mm以上とする。（協議事項）

#### 4 最大積載量1.20トン以上で乗車定員は6名とし、安全に乗車できる座席を設けダブルキャブ型AT車で、フロアマット付き、予備キーを2本とする。

#### 5 舵取装置は、パワーステアリングとし、電装装置等はメーカーの標準仕様

又は同等品以上とする。

## 6 積載する小型動力消防ポンプ

### (1) 規 格

ア 受託型式試験品であること。

イ B-2級以上

### (2) エンジン

ア 直列3気筒4サイクルDOHCエンジン

イ 排気量は600CC以上

ウ 検定出力30kw以上

エ セルモーター・リコイル始動方式

オ 電子制御燃料噴射システムであること（燃料コック、キャブレターは不要）。

カ 潤滑は、オイルポンプによる強制潤滑方式であること。

キ 本体冷却は、間接水冷ラジエーター方式としラジエーター液リザーバータンクを装備すること。

ク 点火方式はダイレクトイグニッションシステムであること。

ケ 点火プラグはイリジウムプラグであること。

コ オーバーヒート防止自動停止装置を装備していること。また、再始動後、吸水・放水することで復帰可能なこと。

サ 燃料タンクは本体下部に置くこと。

### (3) ポンプ

ア 高圧一段タービンポンプ

イ 高性能インデューサーを内蔵していること。

ウ 放水口はループハンドル式ボールコック（クイックバルブ）

エ 冷却通路内に内圧逃し安全弁を装備していること。

オ 気水分離装置を装備していること。

### (4) 真空ポンプ

ア 自動給水機能を装備していること。また自動給水と手動吸水の切り替えが出来ること。

イ 4翼偏心ロータリー無給油式

ウ ボディはアルミ製、ブレード、サイドプレートはカーボン製とすること。

エ 駆動伝達は電磁クラッチとすること。

オ 自動給水時、吸水前にエンジン回転が低い場合は、モニターランプで表示すること。

カ 落水時、エンジン回転が高い場合は、再放水せず、警告ランプ表示し、エンジンが自動停止すること。

(5) 計器類

- ア 圧力計・連成計は文字盤背面よりライトアップする構造であること。
- イ モニターはLEDを使用し、異常時に点滅すること。
- ウ ダンパー付きゲージ（圧力計）を取り付けること。
- エ オートパワーオフ機能を装備すること。

(6) 操作盤

遠隔操作用のリモコンパネル及びスロットルは助手席側のボディー側板に取り付け、電源スイッチ切り忘れによるバッテリー消耗を防止するオートパワーオフ機能付きであること。

7 小型動力消防ポンプ及び必要な付属品の積載装置は、走行中の振動又は破損を生じないように安全確実に固定でき、且つ、容易に積み降しができるものであること。

8 車体の構造及び艤装

- (1) ボディー左右の側板は堅牢で十分なる耐久性を有する圧延鋼材（メーカー基準仕様）を使用し、側板の一部、両側面下部ステップ及びホース積載棚、車両後部ステップ等の指定する場所については、アルミ縞鋼板張りとする。
- (2) 後部ボディー積載の小型動力ポンプの取り出しは、着脱が簡単で団員一人でも操作可能な構造とする。
- (3) ボディー前側の上部にホース積載棚を設け、ホースの保護及び落下防止のため、ガードパイプ及びスノコを取り付けること。
- (4) ボディーの左側前方ホース積載棚角に旗立ポールを取り付け、旗棒止めは蝶ネジ式とし、材質はステンレス製とする。
- (5) ホース棚の下部、左右にホースボックス（2本～4本入るスペース）を設けるものとし、ボックス内の床はスノコ張りとする。
- (6) キャブオーバー内後部の上方にパイプを設け、防火服又はヘルメット掛けフックを取り付けること。（フック数6個）
- (7) キャブオーバー内団員席前部に手摺りパイプを設け、ヘルメット掛けフック6個を取り付けることとし、中央部に書類や地図等を入れる鉄製のボックス（A3サイズ）を設けること。
- (8) 積載ポンプ点検等の作業灯（LED型）をボディー後部に左右取り付け、スイッチは本体付近に取り付けること。

第5 積載品及び取付品

1 散光式警光灯（電動サイレン及びモーターサイレン含む）

散光式警光灯（NF-ML-VK2M-LA1又は同等品以上）及びモーターサイレン（5SAを内蔵）をキャブの屋根面の中央部前方に、「台

座付け」で雨水漏れが無いような措置を講じ、密着して取り付けること。

## 2 補助警光灯（後部補助警光灯）

後部補助警光灯（L F A - 5 0 又は同等品以上）を車両後部（4箇所）に取り付けること。車両後部下部（2箇所）は、後部ステップ尾灯上部に埋め込みし、保護カバーを取り付けること。（協議事項）

## 3 拡声装置

サイレンのアンプ装置（T S K - D - 1 5 1 M a r k - D 1 又は同等品以上）を助手席前に取り付け、スピーカーはキャブの屋根面に取付けた散光式警光灯とすること。

## 4 ドライブレコーダー

ドライブレコーダー（車両純正品又は同等品以上）を取り付け、メモリは8G以上とすること。

## 5 団マーク章

団マーク章（直径150mmオールメッキ型）をフロントグリルに取り付けること。

## 6 デジタル無線機

デジタル無線機は、組合が指定する消防車両からの載せ替えとし、取付位置は、助手席前方部の操作し易い位置とすること。電源の取り出しは車両の艀装部メインスイッチを切ると、デジタル無線機も同時に電源が切れるような配線とすること。

## 7 サーチライト

サーチライト（L E D 式作業灯 2 7 W）をボディー前部右側及び後部左側に取り付けること。スイッチについて前部側は操作し易い位置とし、後部側スイッチは側板後部に取り付けること。

## 8 積載ポンプ置台レール

積載ポンプ置台レールはレール式とし、団員が一人で操作可能な構造のものとする。こと。（協議事項）

## 9 ポンプ遠隔操作盤

ポンプ遠隔操作盤（スロットル付き）を、ボディー助手席側の側板に取り付けること。

## 10 積載ポンプ用バッテリー全自動充電器

積載ポンプ用バッテリー全自動充電器は、ボディーの内側部分に雨水を考慮し取り付け、電源コードの接続部はマグネット式コンセントとし容易に着脱できるものとする。こと。また、満充電時には自動的に電源が切れるものとする。こと。（取付位置は、車両図面1を参照）

## 11 車両用バッテリー全自動充電器

車両用バッテリー全自動充電器は、キャブ内後部座席下部に取り付け、電源コードの接続部はマグネット式コンセントとし容易に着脱できるもの



とすること。また、満充電時には自動的に電源が切れるものとする。(取付位置は、車両図面1を参照)

- 12 吸水ボールコック  
吸水ボールコック (75mm×75mm) を取り付けること。
- 13 吐出ボールコック  
吐出ボールコック (65mm×65mm) を取り付けること。
- 14 吸管消火栓金具  
吸管消火栓金具 (75mmネジメス×65mm町野式メス) を助手席側吸管に取り付けること。
- 15 吸水フレキホース  
吸水フレキホース (75mm) を取り付けること。
- 16 吐水フレキホース  
吐水フレキホース (65mm) を取り付けること。
- 17 吸水L型エルボ金具  
吸水L型エルボ金具 (75mm 回栓金具付き) を左右ボールコックの先端に取り付けること。また、つめ金具の無いものとし、回栓は吸管スパナを使用、スロッター型とすること。
- 18 吸管  
ソフト吸管白縦ライン (反射材) 入り (75mm×8m) を左右に取り付けること。
- 19 吸管ストレーナー  
吸管ストレーナー (75mm) を取り付けること。
- 20 塵除け籠  
塵除け籠 (ポリ製) を取り付けること。
- 21 吸管ロープ  
吸管ロープ (10mm×15m ナイロン製) を取り付けること。
- 22 吸管枕木  
吸管枕木 (75mmゴム製止めバンド付き) を取り付けること。
- 23 消火栓開閉金具  
消火栓開閉金具 (長さ1,100mm以上、ハンドル握り部450mm四角形口径33mm×根元44mm) スピンドルドライバーを取り付けること。
- 24 消火栓蓋開け金具  
消火栓蓋開け金具を車両左右に取り付けること。
- 25 梯子  
梯子 (二つ折り3.6m以内) には、取付金具を取り付けること。
- 26 鳶口  
鳶口 (約1.8m) をボディー助手席側の上部に取り付け、口先には受箱を設けること。

- 27 剣先スコップ  
剣先スコップを後部ボディー内に取り付けること。
- 28 金てこ  
金てこ（長さ0.8m以上）を後部ボディー内に取り付けること。
- 29 自動車用消火器  
自動車用消火器（ABC粉末6kg型）を左側吸管内側に取り付けること。
- 30 管鎗  
管鎗2本（操法用04SKRRL65A又は同等品以上及びワンタッチ無反動式04MH65A又は同等品以上）を車両後部側面（内側）に取り付けること。なお、2本とも噴霧ノズルを装着すること。（協議事項）
- 31 ノズル及びノズル立て  
ノズル（23mm、26mm）及びノズル受け台を、左側吸口付近のステップに取付ける。
- 32 後退警報ブザー  
後退警報ブザー（音声アラーム付き）を取り付けること。
- 33 タイヤ  
納車時にスタッドレスタイヤを取り付けること。
- 34 車輪止め  
車輪止めを右側吸管内側に取り付けること。
- 35 ポンプ工具等  
ポンプメーカー標準のポンプ工具を付属すること。
- 36 補修用ラッカー  
ボディーと同色の補修用ラッカーを付属すること。
- 37 ホースシート  
ホース棚部分を覆うホースシートを取り付けること。
- 38 ホースブリッジ  
ホースブリッジ（CB450-W又は、同等品以上）を取り付けること。
- 39 大型蛍光灯  
大型蛍光灯（LED型）をキャブオーバー内天井中央部に取り付けること。
- 40 収納ボックス  
収納ボックスをキャブ内、後部座席下部に設けること。（協議事項）
- 41 照明装置  
LED投光器・三脚をボディー内ポンプ右側付近に取外しが容易にできるよう取り付けること。
- 42 折りたたみステップ

ホース棚ホースの積み降ろし用ステップを、ボディー外側の左右に取り付けること。

43 ホースブリッジ収納用ステー

ホースブリッジ収納用ステーをボディー内側の取り出し易い位置に設けること。

44 手摺取手

キャブオーバー外側の左右に手摺取手（計2個）を取り付けること。また、取付位置は、組合と協議すること。

45 ポンプ作業灯

運転席及び助手席後部側板にポンプ作業灯（LIA-W1又は同等品以上のもの）を取り付けること。

46 車両バッテリー

車両バッテリーはメーカー仕様以上を取り付けること。また、バッテリーの交換が容易にできる構造とすること。（協議事項）

47 ホースカー

車両後部ステップに軽量型ホースカーを取り付けること。なお、ホースカー及び装置については次に掲げる条件を満たしているものとする。

- (1) 走行時の振動、衝撃等に耐える堅固なものであること。
- (2) ホースカーの積み降ろしが安全確実にできるものであること。
- (3) ホースカーが収納された状態で固定できる装置を設け、当該装置の作動が容易に確認できるものであること。
- (4) 6.5mmホース4本～6本が積載できる容量とすること。

48 丸型消火栓蓋開け

丸型消火栓蓋開け（3.6型ボール）を車両右側側面に取り付けること。

49 消防ホース

- (1) 消防ホース（6.5mm 1.3MP）は町野式とすること。
- (2) 「購入年」及び「八潮市消防団 第2分団第1部」を入れること。  
（名入れ図参照）

50 安全ベスト

安全ベストを積載すること。

51 応急手当セット

別表2に掲げるもの又は同等品以上で構成すること。

52 スタンドパイプ

引上げ式モンスター10HML-T6.5A又は同等品以上

53 その他の付属品（協議事項）

以下にあげるものを付属すること。なお、設置場所に関しては協議事項とすること。

- (1) 四つ折伸縮担架          アルミ製のものとする。

- (2) 救助工具収納セット AK2615又は同等品以上のもの。
- (3) ジャッキ 伸縮レバー付き、名称記入とする。  
G-60L-S24又は同等品以上のもの。
- (4) チェーンソー MEA3201M又は同等品以上のもの。
- (5) 下肢切創防止保護具 脚カバー（チャップス）  
JIS T8125-2適合品とする。
- (6) 携行缶 18Lのガソリン携行缶を積載すること。
- (7) 照明装置 41照明装置項目の他、発電機及びコードリールを積載すること。

## 第6 塗装・記入文字

### 1 塗装

- (1) 車体は特殊化学液にて十分に錆落としの上、燐酸塩被膜を形成後、プライマーパテ水研ぎサフェーサーを行い熱風乾燥炉にて十分乾燥させ、赤色ハイソリットカラーにて3回以上の吹付けを行い、再び熱風乾燥炉にて十分乾燥させること。
- (2) 記入文字の位置、寸法については組合と協議すること。
- (3) アルミ縞鋼板を張った部分は無塗装とし、地金色とすること。

### 2 記入文字

次の記入文字は、すべてカッティングシート製とすること。記入文字の位置、寸法については組合と協議すること。

#### (1) 車体文字

ア 位 置	左右後部ドア
イ 文 字	「八潮市消防団第二分団第一部」
ウ 書 体	丸ゴシック体
エ 文 字 色	白色反射
オ 書 き 方	左書文字（運転席側ナガシ）

#### (2) 標識文字

ア 位 置	散光式警光灯中央部（前後）
イ 文 字	「2-1」
ウ 書 体	丸ゴシック体
エ 文 字 色	黒色
オ 書 き 方	左書文字

#### (3) 背面文字

ア 位 置	背面から見て、後続車両から確認できる位置
イ 文 字	「2-1」
ウ 書 体	丸ゴシック体

エ	文字色	反射白文字
オ	書き方	左書文字
(4)	キャブ屋根面	(航空文字)
ア	文字	「2-1」
イ	書体	丸ゴシック体
ウ	文字色	白色
エ	書き方	左書文字

## 第7 補則

- 1 本積載車艙装に関し、特に疑義が生じた場合は事前に組合の承認を得るものとする。
- 2 ナンバーについては分団部名の数字を取得するよう努力すること。  
(第2分団第1部 → 201)
- 3 完成車は、納車に際し細部に渡り、清掃、点検、手入れ等を十分行い、エンジン、装備品、積載品、小型動力ポンプ等はすべて新品であること。
- 4 燃料タンクは満タンで納車すること。
- 5 所有者の氏名又は名称 : 草加八潮消防組合  
所有者の住所 : 埼玉県草加市神明二丁目2番2号  
使用の本拠の位置 : 埼玉県八潮市二丁目207番地
- 6 関東運輸局埼玉運輸支局長の検査に合格し、新規登録手続、車検及び緊急自動車登録を完了した後に納入すること。
- 7 車両の納車に必要な登録手続は、受注者が行うものとする。更新対象車両の廃車手続及び廃棄処分も含むものとする。
- 8 完成車の登録手続、車検、回送及び納車完了までの費用は、受注者において負担すること。
- 9 車両の抹消登録等の手続及び緊急自動車登録の返納手続を実施すること。なお、手続に発生する一切の費用については、受注者において負担すること。
- 10 本車両納車後に取扱説明会を担当者の指定する日時に(1日程度)実施すること。
- 11 この仕様書内における各部品、付属品、固定金具等の取付位置は、組合及び受注者が細部にわたり協議すること。また、協議後に疑義が生じた場合は、組合と調整を図ること。
- 12 その他
  - (1) 業務上知り得た事項を漏らしてはならない。
  - (2) 本仕様について疑義が生じたときは、担当課と協議すること。
  - (3) 不当要求等に関し、次の事項を遵守すること。

- ア 受注者及び受注者の下請業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生するおそれがある場合は、組合管理者に報告するとともに、所轄の警察署に通報すること。
- イ 受注者は、組合及び所轄の警察署（草加警察署）と協力し、不当要求行為の排除対策を講じること。
- (4) 支払方法は、業務完了払（納入確認後、一括払）とする。

### 13 問合せ先

草加八潮消防組合

八潮消防署管理課

八潮市大字鶴ヶ曾根 1 1 8 5 番地

TEL 048 (996) 0119

FAX 048 (997) 1300

別表 1

## シャシ及びポンプ、艀装

項	品名	数量	規格・形式	備考
1	シャシ	1台	Wキャブ 1. 20トン以上 5ATミッション フロアマット付き (同等品以上のもの) (協議事項)	
2	全自動小型動力 消防ポンプ	1式	4サイクル (検定出力30kw以上) 水冷ラジエター方式 自動吸水仕様 アルミ製軽量真空ポンプ 受託型式試験品 (同等品以上のもの)	
3	ポンプ用遠隔操作盤	1式	スロットル付き	
4	艀装一式		標準型 側板式 固定配管付 ホースカー取付無反動管鎗取付 け	

別表 2

## 積載品及び取付品

項	品名	数量	規格・形式	備考
1	散光式警光灯（電動サイレン及びモーターサイレン含む）	1式	N F - M L - V K 2 M - L A 1 (同等品以上のもの)	
2	補助警光灯 (後部補助警光灯)	4式	L F A - 5 0 (同等品以上のもの)	
3	拡声装置	1式	T S K - D 1 5 1 M a r k - D 1 (同等品以上のもの)	
4	ドライブレコーダー	1式	車両純正品（メモリ8G以上） (同等品以上のもの)	
5	団マーク章	1基	150mmオールメッキ型	
6	デジタル無線	1式	載せ替え予定 (協議事項)	
7	サーチライト	2基	L E D 式作業灯27W (同等品以上のもの)	
8	積載ポンプ置台レール	1式	レール式 (協議事項)	
9	ポンプ遠隔操作盤	1式	メーカー仕様	
10	積載ポンプ用バッテリー ー全自動充電器	1式	マグネット式	
11	車両用バッテリー 全自動充電器	1式	マグネット式	
12	吸水ボールコック	2基	75mm×75mm	
13	吐水ボールコック	2基	65mm×65mm	
14	吸管消火栓金具	1式	75mmネジメス×65mm 町野式メス	
15	吸水フレキホース	1式	75mm	
16	吐水フレキホース	1式	65mm	
17	吸水L型エルボ金具	2基	75mmスロッター型 吸管スパナ付き	
18	吸管	2本	75mm×8m ソフト白縦ライン入り（反射材）	
19	吸管ストレーナー	1個	75mm	
20	塵除け籠	1個	ポリ製	
21	吸管ロープ	2本	10mm×15m ナイロン製	



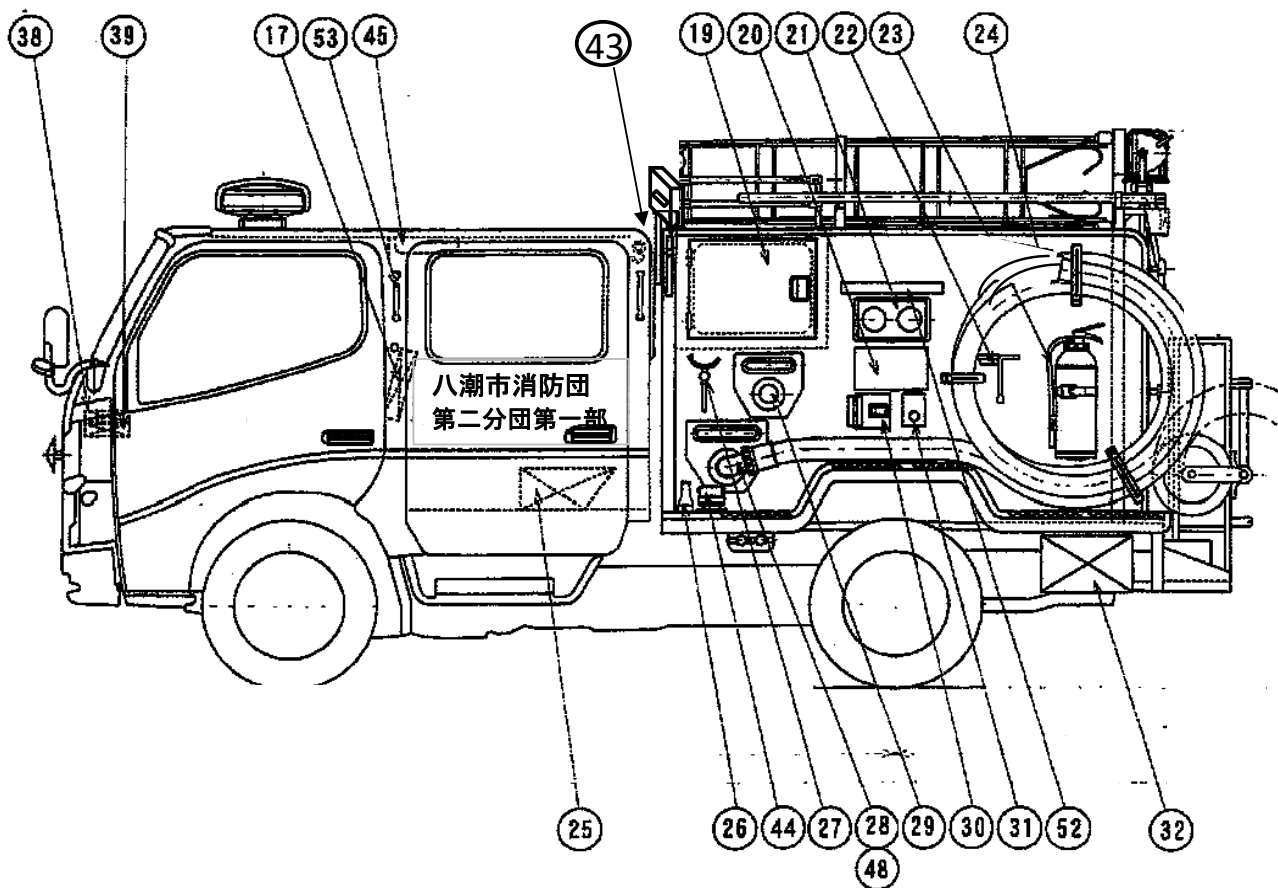
項	品名	数量	規格・形式	備考
22	吸管枕木	2個	75mmゴム製止めバンド付き	
23	消火栓開閉取付金具	1式	1100mm以上、ハンドル握り部 450mm、四角形口径33mm× 根元44mm	
24	消火栓蓋開け取付金具	2個	メーカー仕様	
25	梯子	1式	二つ折り3.6m以内	
26	鳶口	2本	1.8m	
27	剣先スコップ	1個	メーカー仕様	
28	金てこ	1本	0.8m以上	
29	自動車用消火器	1本	A B C 消火器 6 kg	
30	管鎗	2本	04SKRRL65A (同等品以上のもの) 04MH65A (同等品以上のもの)	
31	ノズル立て	2個	23mm・26mm	
32	後退警報ブザー	1基	音声アラーム付き	
33	タイヤ	1式	スタッドレス	
34	車輪止め	2個	メーカー仕様	
35	ポンプ工具	1式	メーカー仕様	
36	補修用ラッカー	1缶	車両ボディーと同色のもの	
37	ホースシート	1枚	メーカー仕様	
38	ホースブリッジ	1式	C B 4 5 0 - W (同等品以上のもの)	
39	大型蛍光灯	1個	大型LED型	
40	収納ボックス	1式	(協議事項)	
41	照明装置	1式	LED投光器 三脚 メーカー仕様	

項	品名	数量	規格・形式	備考
42	折りたたみステップ	2個	メーカー仕様	
43	ホースブリッジ収納用ステー	1式	メーカー仕様	
44	手摺取手	2個	メーカー仕様	
45	ポンプ作業灯	2式	L I A - W 1 (同等品以上のもの)	
46	車両バッテリー	1台分	メーカー仕様 (同等品以上のもの)	
47	ホースカー	1式	軽量型 ホース4～6本収納型 取付金具付	
48	丸型消火栓蓋開け	1式	36型バール	
49	消防ホース	15本	ホース(65mm×20m) 1. 3MP町野式名前入り (協議事項)	
50	安全ベスト	5着	メーカー仕様 (協議事項)	
51	応急手当セット	1式	バッグ 訪問看護用パック 1個 トラウマキッド 1個 三角巾(折りたたみ式、大) 30個 ロビンレスキューシーザー 1個 万能ハサミ 1個 救急タオル包帯(小) 1個 救急タオル包帯(大) 1個 レスキューシートゴールド G/S 1個 (同等品以上のもの)	
52	スタンドパイプ	1本	引上式モンスター 10HML-T65A (同等品以上のもの)	

53	その他の付属品	1基	(1)四つ折伸縮担架 アルミ製 (同等品以上のもの)
		1式	(2)救助工具収納セット AK2615 (同等品以上のもの)
		1式	(3)ジャッキ (伸縮レバー付名称記入) G-60L-S24 (同等品以上のもの)
		1式	(4)チェーンソー MEA3201M (同等品以上のもの)
		2着	(5)下肢切創防止保護具 脚カバー (チャップス) JIS T8125-2 適合
		1缶	(6)携行缶 18L用
		1式	(7)照明装置 発電機、コードリール メーカー仕様

# 車両図面 1

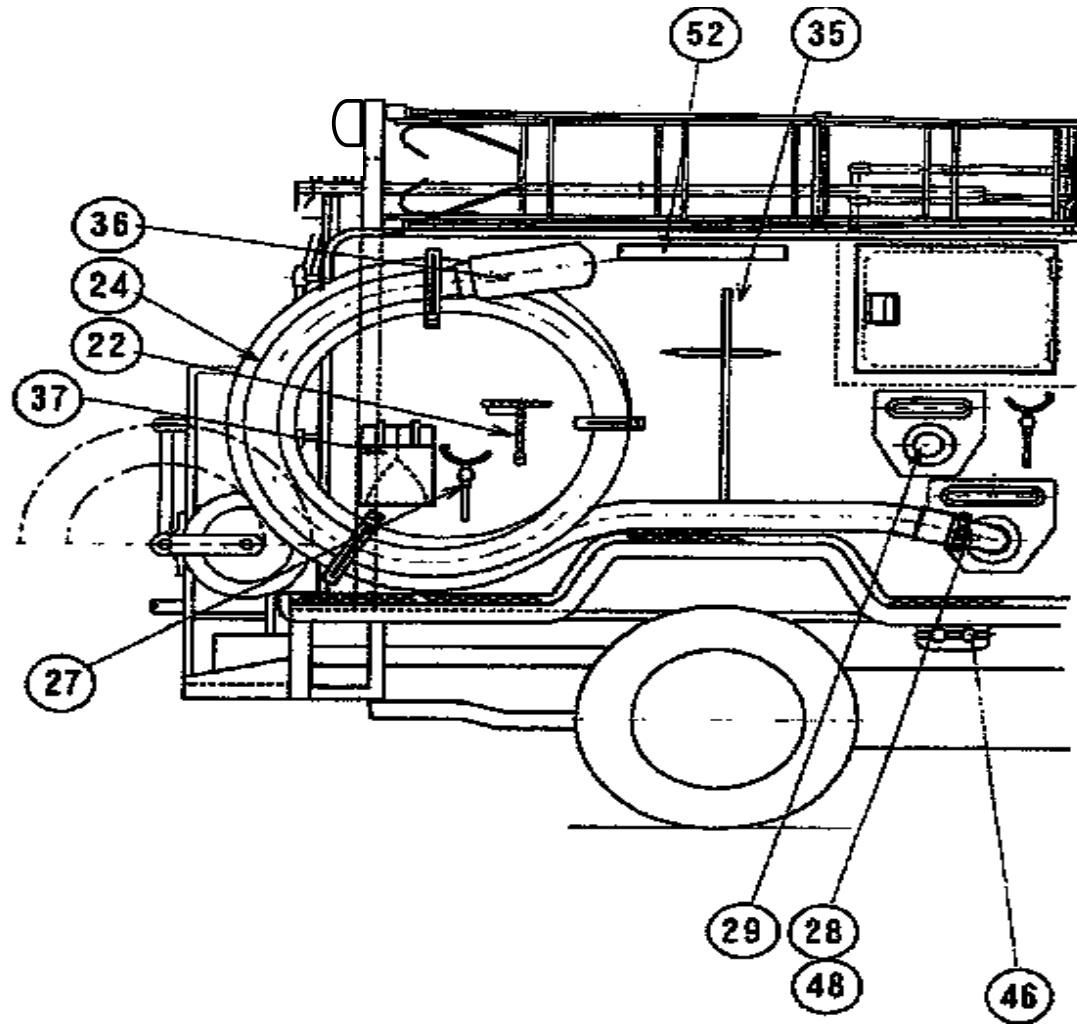
(左側面)



17	A3サイズ (ボックス)
19	ホースボックス
20	リモコン操作盤
21	計器盤
22	消火栓キー
23	消火器
24	吸管(消火栓取付金具付)
25	後部座席下ボックス
26	ノズル
27	吸管スパナ
28	吸水ボールコック
29	吐水ボールコック
30	充電器用マグネットコンセント
31	電子スロットル
32	工具箱
38	電子サイレン
39	カセットプレイヤー
43	旗立てパイプ
44	消火栓媒介金具
45	大型蛍光灯
48	吸水L型エルボ金具
52	計器灯
53	キャビン手摺

# 車両図面 2

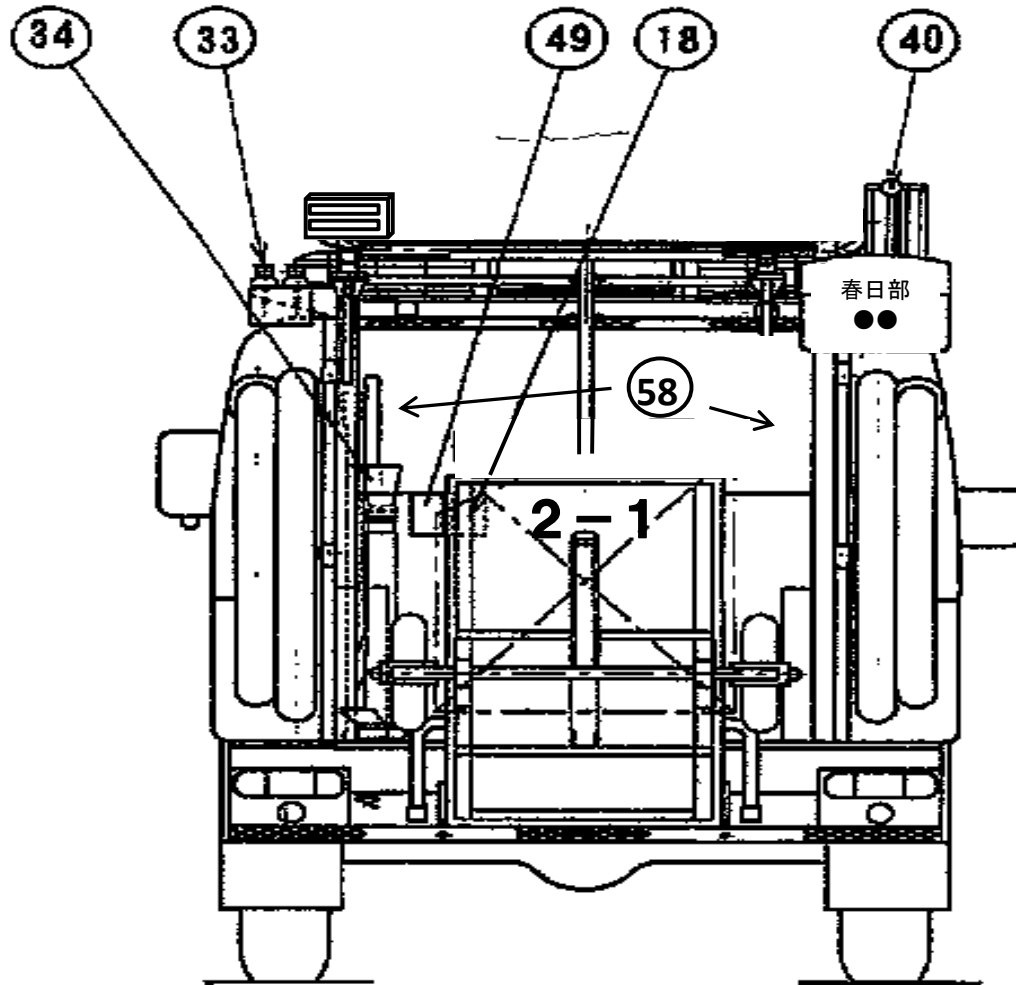
(右後部)



22	消火栓キー
24	吸管
27	吸管スパナ
28	吸管ボールコック
29	吐水ボールコック
35	消火栓開栓器
36	吸管ストレーナー、塵除け籠
37	車輪止め
46	配管ドレン
48	吸水L型エルボ金属
52	計器灯

# 車両図面3

(背面)



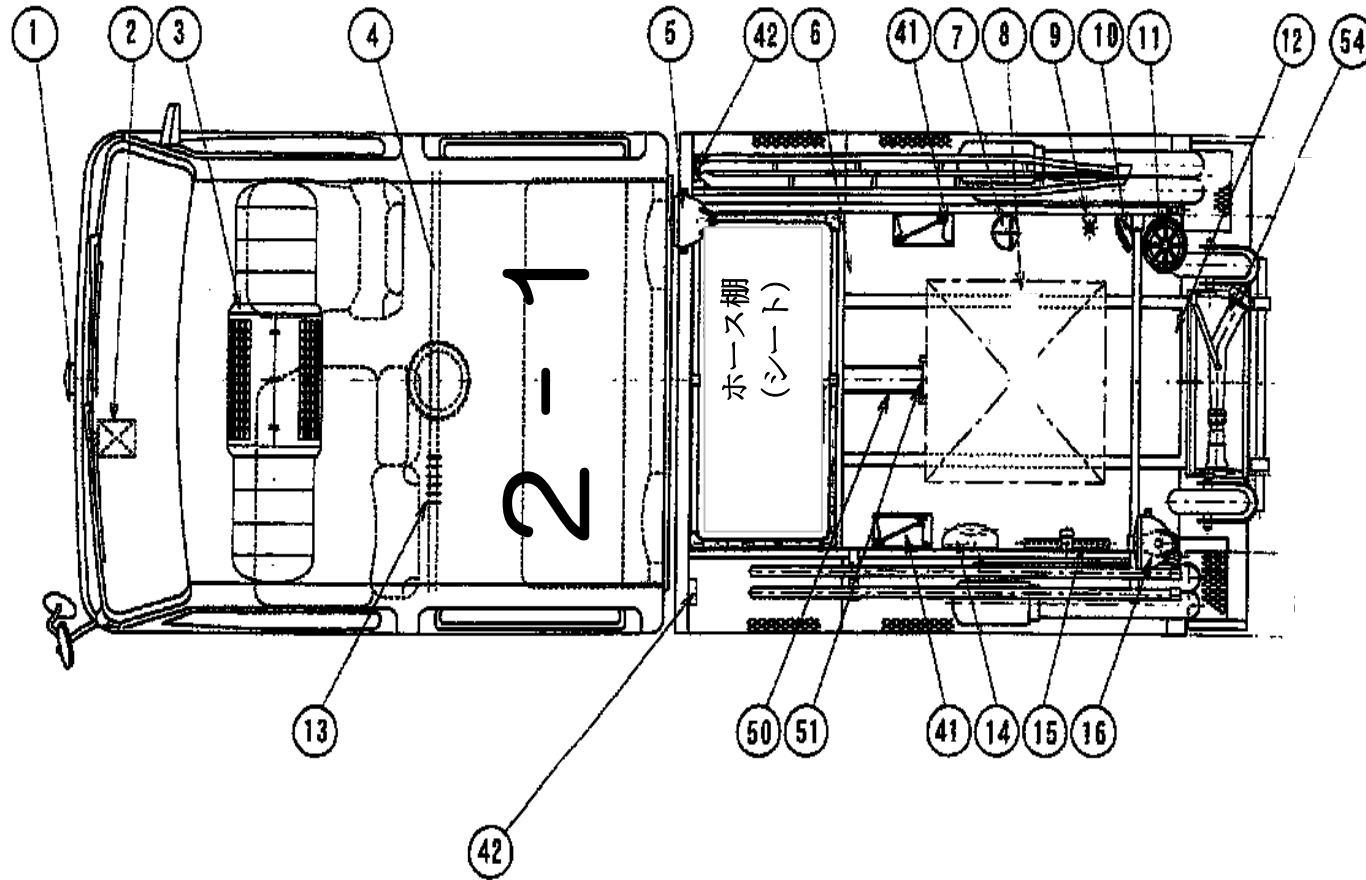
※ 文字 2-1

18	充電器
33	鳶口
34	管鎗×噴霧ノズル
40	二つ折はしご
49	充電器 車両用
58	点検作業灯
※	無反動管鎗の取り付け位置 は協議事項とする

# 車両図面4

(車体上部)

※ 文字 2-1



1	消防団マーク
2	無線受令機
3	赤色回転灯
4	キャブ内手すりパイプ
5	前方サーチライト
6	ホース積載棚
7	可搬ポンプ用投光器
8	小型動力ポンプ
9	金てこ
10	点検作業灯
11	赤色回転灯
12	ポンプ引出しレール
13	手摺パイプ
14	ヘルメット掛けフック6ヶ
15	剣先スコップ
16	消火栓開閉金具
41	後方サーチライト
42	ホースブリッジ
50	折り畳み足掛け金具
51	吸水フレキホース
54	吐水フレキホース
	ホースカー

「八潮市消防団消防ホース名入れ図」

字体：角ゴシック 場所：メス金具側

「表」 「八潮市消防団 第2分団 第1部」



「裏」 「2022」(購入年西暦)

